

事実を探求する過程での面接技法 起きたことを子どもが話すのを アシストするには

～ フォレンジック・インタビュー から学ぶ ～
＜ スキル編 ＞

初期調査の過程で
起きたことを
できる限り正確に
聴き取るために

子どもから
お話を聴くうえで
必要な知識と技術
を身につける

打ち明けることの
難しさを理解し
示唆や誘導等のない
聴き方をする

何が起きていたのか。全ての子どもたちに対して、適切に聞かれる機会が与えられる必要があることに異論はないと思います
再発防止、子どもたちの暮らしの再構築、心の傷からの回復、予防に向けた支援の質と直結しています。

チャイルド・フォレンジック・インタビュー（司法面接）とは、子どもたちが自分に起きたことや見たこととお話できるようにアシストしつつ、できるだけ正確な叙述を促す面接技法です。
子どもたちの負担が最小限になるよう、時間と場所にも配慮して行われ、現在、児童虐待対応の調査の一部として実施されています。

日時

2023年10月14日(土) 10:00～16:00
15日(日) 10:00～15:00 〈全2日〉

方法

オンライン (ZOOM)

対象

* ソーシャルワーカー等、子どもと面談する立場の専門職
* わいせつ教員対策新法※に則り調査に携わる立場の方
〈2日間参加できる方〉 ※教育職員等による児童生徒性暴力等の防止等に関する法律

受講料

会員 7,300円、非会員 9,800円

定員 30名

講師

菱川 愛、谷口 恵子、瀬川 恵子 (SSWAJ CFI チーム)

受講申し込み方法は、裏面をご覧ください / 申込期限：10月10日(火)

主催

特定非営利活動法人 日本スクールソーシャルワーク協会

E-mail. kenshu@sswaj.org

<https://sswaj.org/>

2022年4月1日に施行された「教育職員等による児童生徒性暴力等の防止等に関する法律」では、学校の設置者の行う責務として「専門職の協力のもと必要な調査を行う」ことが記載されました。調査に欠かせないことは、子どもたちからお話を聴くことです。本研修では、子どもたちにとって心理的にもお話をすることが難しいできごとをお話するのをアシストするための基礎的なスキルを身に付けることを目指します。

注) 当会の専門講座「起きたことを子どもが話すのをアシストするには」の入門編もしくは基礎編を受講した上でご参加いただく内容になっています。

申し込み方法

以下の、1と2の両方をお手続きください。

申し込み
手続き期限

10月10日(火)までに1と2を完了してください
定員となりましたら期限前でも受付を終了します
ますので、お早目にお申し込みください

1. 受講申込み

以下のリンクより**お申込み**ください。

<https://forms.gle/98rAK8VecksQ3q3A6>

受講申込 QRコード ⇒



2. 受講料振込み

会員7,300円、非会員9,800円

以下の口座に受講料をお振り込みください。

〔郵便振替〕 番号：00150-4-351661

加入者名：特定非営利活動法人日本スクールソーシャルワーク協会

〔銀行振込〕 銀行名：ゆうちょ銀行（コード：9900） 店番：019（〇一九支店）

種目：当座番号：351661

カナ氏名：トク化エリカド ウルジソニホスクールソーシャルワークキョウカイ

※お申込者の都合でキャンセルされた場合は返金できませんので予めご了承ください。

※当方の都合で開講しなかった場合や、定員超過により受付できない場合は返金いたします。

3. 受付および視聴URLのご連絡

上記1と2両方の確認がとれた方から受付します。

10月12日までに Zoom URL をお送りします。

一斉メールで送信するため、お使いのデバイスの受信設定によっては弾かれて届かないことがあります。受信の確認をしていただき、届かない場合はメールでご連絡ください。

※ 当日は、カメラ(顔出し)・音声ともにご使用になれる環境でご参加ください。

※ お申込み後にご都合によりキャンセルされる場合は、お手数ですがご連絡ください。

入会のご案内 : 年会費 〔一般〕 8,000円、〔学生〕 4,000円



特定非営利活動法人 日本スクールソーシャルワーク協会

E-mail. kenshu@sswaj.org

<https://sswaj.org/>